



平成27年4月28日
国土交通省中部地方整備局
名古屋港湾事務所

京都市の小学生が名古屋港を見学

～ 船から港の様子を実際に見て学習に活かす ～

■概要

平成27年4月23日(木)、京都市から小学生が名古屋港を見学に訪れた。今回、名古屋港を見学したのは、京都大原三千院の近くにある小学校の生徒7名と先生の合計11名。日本一の貨物量を取扱う名古屋港で働く人々や荷物の運搬の様子を実際に見て、学習に活かしていくことが目的。

生徒達は、「名古屋港には、生活用品や、セメントや、自動車など色々な物があってビックリした。」「陸から見るよりも海から見て、周りにたくさんの工場などが集まっているのがわかった。」「海の風は気持ちよくて楽しかった。」などと、感想を述べていた。

■行程

生徒達7名は、ガーデンふ頭にあるポートビル(名古屋市港区)に集合し、ポンツーンから、名古屋港湾事務所所有の業務艇「翔龍」に乗船。

名古屋港湾事務所の職員から港の役割の説明をうけながら、船からは、配られた双眼鏡を使って、新名古屋火力発電所、名港トリトン、高潮防波堤、コンテナターミナルなどの施設や、自動車運搬船、浚渫兼油回収船「清龍丸」、カーフェリー、コンテナ船などを約1時間見学した。

今回の見学は、名古屋港の他、産業技術記念館、名古屋城、名古屋港水族館を見てまわった。

■見学の様子(別紙)

■配布先 中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、港湾新聞、港湾空港タイムズ、日本海事新聞、海事プレス

■問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所

企画調整課 板生(いたお) TEL 052-651-6763 FAX 052-652-0303

■見学の様子



港内見学の様子①



港内見学の様子④



港内見学の様子②



港内見学の様子⑤



港内見学の様子③



港内見学の様子⑥